

薬学部 薬学科

2016年度入学生カリキュラム

<目次>

◆ディプロマ・ポリシー（DP）/カリキュラム・ポリシー（CP）

学位授与の基本的な考え方として、卒業までに修得すべき専門知識や能力、到達目標を示したもの（DP）。各学科におけるDPを到達するためのカリキュラム編成を示した基本的な考え方（CP）。

◆カリキュラムマップ[®]

武蔵野BASIS（全学共通基礎課程）および学科の科目を科目のレベルや学問分野ごとに体系化した図。

◆卒業所要単位表

学修の手引きに記載している「卒業の要件」のひとつである、卒業までに必要となる科目や単位について一覧化した表。

必修科目や指定された科目群の単位を1単位でも未修得の場合卒業要件に抵触することとなる。

※進級基準科目（進級するために単位の修得が必要な科目）についてもあわせて確認すること。

◆開講表【武蔵野BASIS】

武蔵野BASIS（全学共通基礎課程）の開講科目一覧。

履修条件欄や備考欄に履修における注意事項が記載されている場合があるので、必ず確認すること。

なお、科目の内容や履修条件の詳細については、シラバスを確認すること。

※開講科目的名称は課程年度（入学年度）により変更となる場合があるため、科目的名称変更と対応関係については最新の開講表を確認すること。

◆開講表【学科科目】

学科科目的開講科目一覧。

履修条件欄や備考欄に履修における注意事項が記載されている場合があるので、必ず確認すること。

なお、科目の内容や履修条件の詳細については、シラバスを確認すること。

※開講科目的名称は課程年度（入学年度）により変更となる場合があるため、科目的名称変更と対応関係については最新の開講表を確認すること。

◆成果に基づく単位認定

「留学の認定科目」「資格試験の合格による認定科目」「ボランティア活動による認定科目」の一覧。

◆薬学科・看護学科 科目一覧【他学部・他学科履修許可科目】

他学部・他学科の科目一覧。

«付録：卒業所要単位表・開講表の見方»

薬学科 カリキュラム・ポリシー

薬学科ではディプロマ・ポリシーに基づき、医療人としての人間性の涵養（かんよう）と高い倫理観、高度な専門知識を兼ね備えた実践力のある薬剤師を育成するための教育を展開しています。カリキュラムは『武蔵野BASIS』と『学科科目（専門科目）』で編成されており、低学年では幅広く教養を養い、高学年で医療人としての高度な知識・技術・態度を養う科目を用意しています。

『武蔵野BASIS』では、人間性を養う科目、学修のための基礎的な技術を身につける科目、多様化する薬剤師の進路決定のための科目、学科科目を学修するための基礎的知識を学ぶ科目などが配置され、幅広い教養を身につけます。

『学科科目（専門科目）』は「薬学教育モデル・コアカリキュラム－平成25年度改訂版」に準拠し、薬学生が身につけておくべき知識と必須の実戦能力の修得を基本とします。「薬学基幹科目」「物理系薬学」「化学系薬学」「生物系薬学」「医療薬学」「薬学臨床」「衛生薬学」「法規・制度」「香粧薬学系」「製薬産業系」の10分野に分け、各分野ごとに系統的な学修により、卒業時に薬剤師としてふさわしい基本的な資質や能力を身につけるカリキュラム編成となっています。また各学科科目的講義の学年進行に合わせて2～4年次にわたり実習が行われ、講義で得た知識の体験と同時に研究の基本を学びます。5年次から「卒業研究」を行います。主体的に研究テーマを設定し、科学的根拠に基づいて問題点を解決する能力、プレゼンテーション力を修得すると同時に、それを生涯にわたって高めつづける態度を養います。「保険薬局・病院薬局実務実習」に向けては4年次に「事前実習」を行い、専門的な知識や技能、コミュニケーションスキル、協調性、自主性、積極性などを養成します。5年次には、実際の学外医療現場で実務実習モデル・コアカリキュラムに基づき、「保険薬局・病院薬局実務実習」をそれぞれ11週間、合計22週間実施します。

知識・専門性：学びの基礎力を基盤とした専門能力

医療人として広い教養を身に着け、高い倫理観と使命感を備えている。【教養・基礎学力】

医療の一翼を担う人材としての確かな知識・技術を修得している。【専門能力】

地域社会において保健・医療・福祉に貢献できる能力を有している。【専門能力】

医療人としての広い教養を身につけるために、『学科科目（専門科目）』が、また高い倫理観と使命感の涵養のために、『武蔵野BASIS』の中に「セルフディベロップメント科目」をはじめとする多彩な科目が準備されています。

医療の一翼を担う人材としての確かな知識は『学科科目』において、また技術の修得は「実習実習」「事前実習」「保険薬局・病院薬局実務実習」において学び、専門能力や実践力を身につけます。保健・医療・福祉に関しては、「医療薬学」、「薬学臨床」、「衛生薬学」、「法規・制度」などを通じて学び、「保険薬局実習」により薬剤師として地域社会において広く健康増進や公衆衛生の向上に寄与できる能力を身につけます。

関心・態度・人格：他者と自己を理解し、自発的に踏み出す力

慈悲の心を持って患者中心の医療を実践できる。【自己認識力・他者理解力】

最新の医療技術・医療の高度化に積極的に対応できる。【主体性・実行力】

慈悲の心を基盤として、さまざまな背景を持った患者・生活者と接するための人間性を養うために、「セルフディベロップメント科目」を中心とした『武蔵野BASIS』や「薬学臨床」などがあります。

最新の医療技術、医療の高度化に対応できる能力・技量は、「医療薬学」「薬学臨床」「事前実習」「保険薬局・病院薬局実務実習」で学びます。

思考・判断：課題を多角的に捉え、創造的に考える力

研究能力を有し、科学的知見に基づき問題点を発見し、解決できる。【情報分析・論理的思考・判断力】

豊かな創造力を基に、多様な薬学関連分野で活躍できる。【創造的思考力】

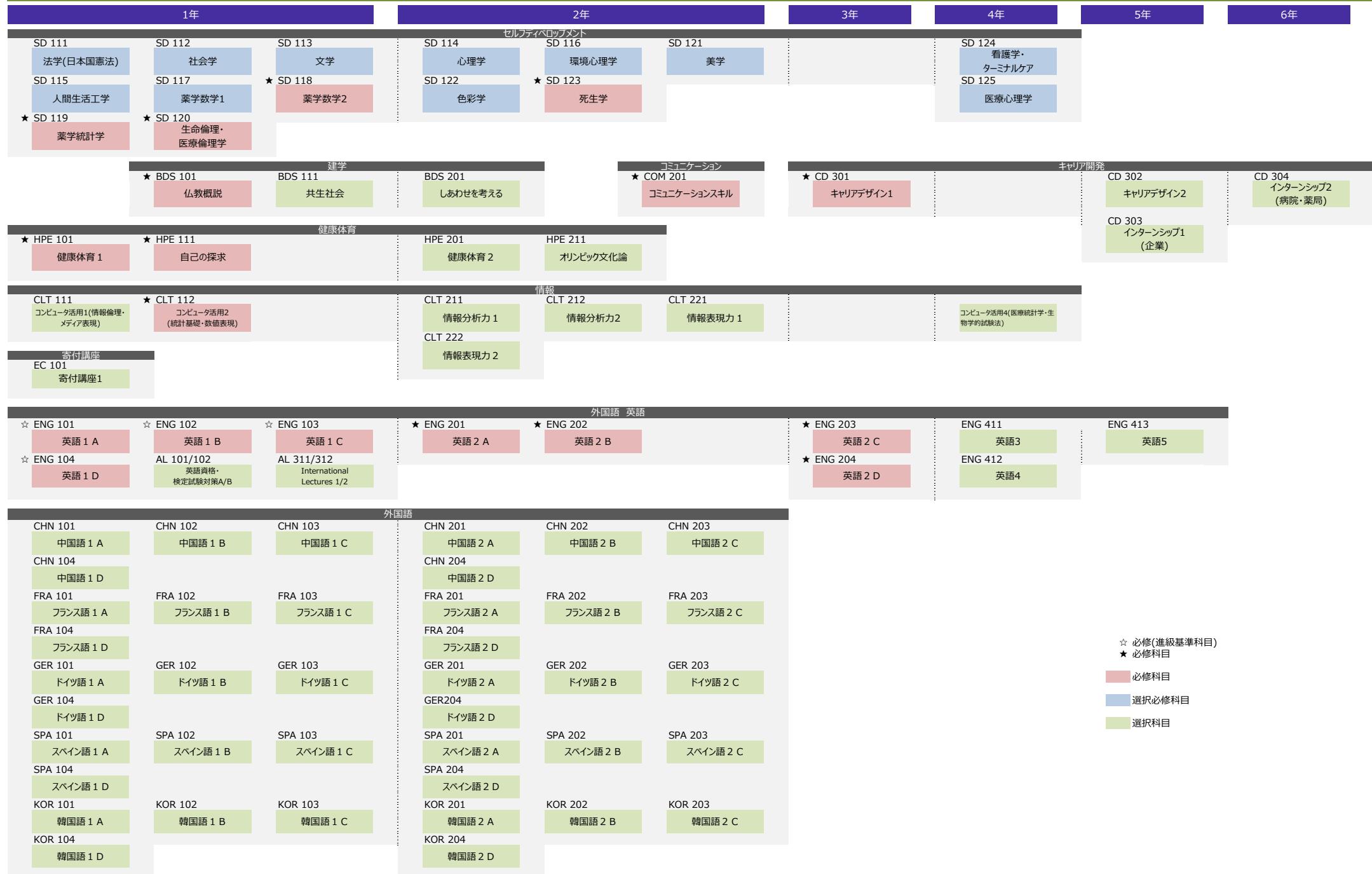
研究能力を養うために「卒業研究」を行い、問題発掘・問題解決能力を醸成します。特に研究に興味のある学生には研究者養成コースを用意しています。

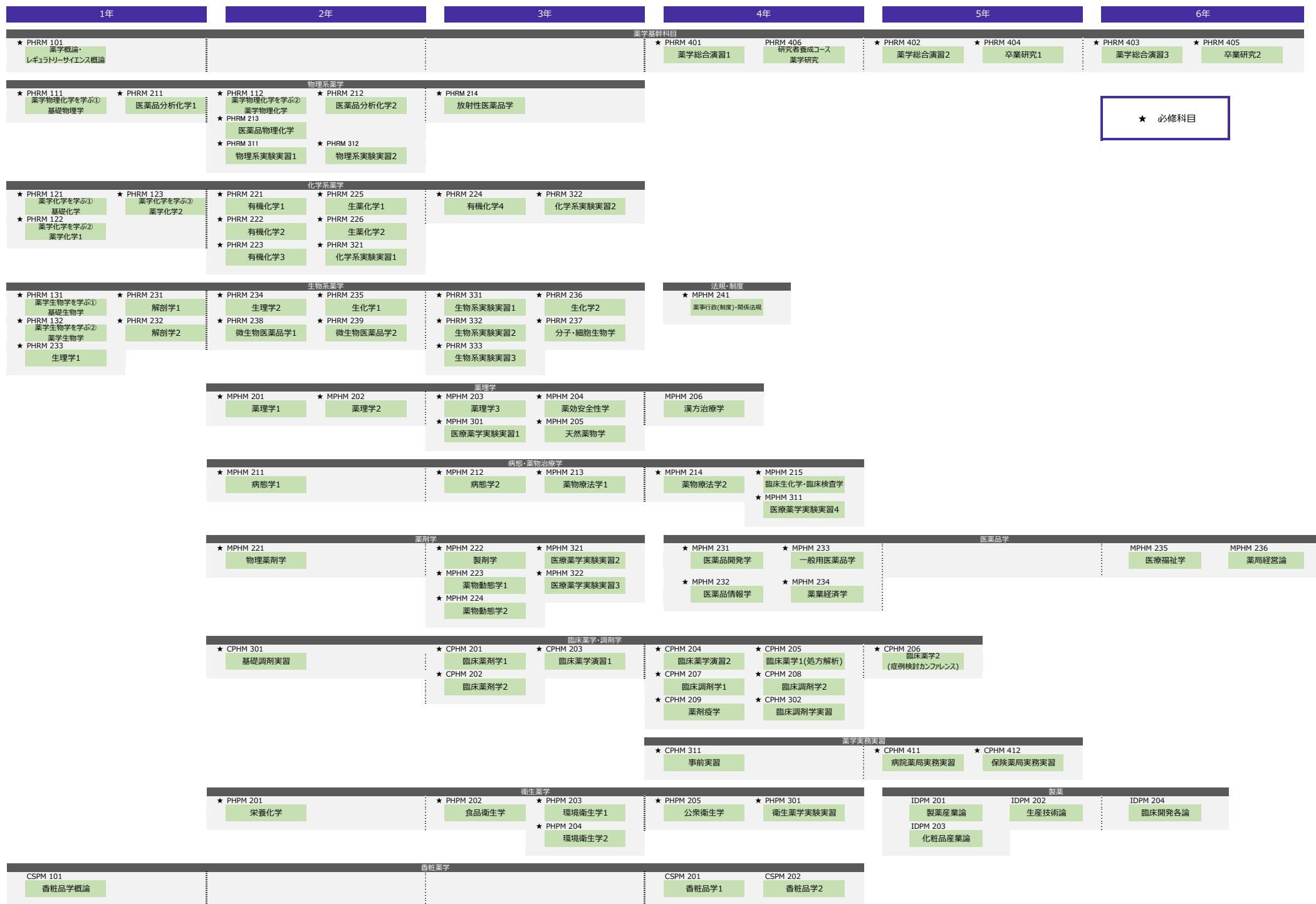
幅広い教養科目により身につけた豊かな創造力を基に、多様な薬学関連分野への進路対応を可能にすべく、「キャリア開発科目」「製薬産業系科目」「香粧薬学系科目」、さらには「レギュラトリーサインス」などを準備しています。

実践的スキル・表現：多様な人々のなかで、自らの考えを表現・発信する力

医療人として必要なコミュニケーション力・プレゼンテーション力を有している。【コミュニケーション力・表現力】

医療人として必要なコミュニケーション力は、『武蔵野BASIS』の「コミュニケーション」科目や「事前実習」「保険薬局・病院薬局実務実習」で養います。またプレゼンテーション力は「卒業研究」や「キャリア開発科目」などを通じて、自らの考えを表現・発信する力を身につけます。





薬学部 薬学科 -2016年度入学生-

卒業所要単位数

2019年度版

★進級基準科目

大区分	単位区分	科目的構成	所要単位数
武蔵野BASIS (49)	必修 (41)	【建学科目】 仏教概説 [4単位]	4
		【健康体育科目】 健康体育1 [1単位] 自己の探求 [1単位]	2
		【情報科目】 コンピュータ活用2（統計基礎・数値表現） [2単位]	2
		【外国語科目】 <1年次> 英語1A～1D [計4単位] ★ <2年次> 英語2A～2B [計2単位] <3年次> 英語2C～2D [計2単位]	8
		【コミュニケーション】 コミュニケーションスキル [2単位]	2
		【セルフディベロップメント科目】 発展セルフディベロップメント 11科目 [計22単位]	22
		【キャリア開発科目】 キャリアデザイン1 [1単位]	1
		【セルフディベロップメント科目】 発展セルフディベロップメント 4科目 [計8単位]	8
学科科目 (171)	必 修 (171)		171
自由選択科目 (15)		以下の科目から15単位以上を修得すること ①武蔵野BASIS（所要49単位を超えて修得した単位） ②学科科目（所要171単位を超えて修得した単位） ③他学部・他学科履修許可科目 ④成果に基づく認定科目 (進級に影響する恐れがあるため、必ず事前に武蔵野学務室またはアドバイザーに相談すること。)	15
合 計			235

※ BASIS進級基準科目（★） 武蔵野BASISの進級基準科目を未修得の場合、進級要件に抵触し、次の学年に進級することができません。

※ 開講科目の名称は課程年度により変更となる場合があります。科目の名称変更と対応関係については開講表を確認してください。

※ 履修計画を立てる際には、必ず「[学修の手引き](#)」の「[履修計画](#)」や「[履修登録](#)」を参照してください。

薬学部薬学科 -2016年度入学生-

開講表 [BASIS科目]

2019年度版

科目番号	科目名	開講年次	単年度GPA		単位数		備考	
			算出科目	単年度GPA	必修	選択		
【建学科目】								
BDS 101	仏教概説	1年		4				
BDS 111	共生社会	1年			2			
BDS 201	しあわせを考える	2年			2			
【健康管理科目】								
HPE 101	健康体育1	1年		1				
HPE 201	健康体育2	2年			1			
HPE 211	オリンピック文化論	2年			2	2018年度以降は「オリンピック・パラリンピック文化論」(科目名変更)		
HPE 111	自己の探求	1年		1				
【情報科目】								
CLT 211	情報分析力1	2年			1			
CLT 212	情報分析力2	2年			1			
CLT 221	情報表現力1	2年			1			
CLT 222	情報表現力2	2年			1			
CLT 111	コンピュータ活用1 (情報倫理・メディア表現)	1年			2			
CLT 112	コンピュータ活用2 (統計基礎・数値表現)	1年		2				
CLT 113	コンピュータ活用3 (医薬・薬学情報検索)	4年		2	2	科目廃止		
CLT 114	コンピュータ活用4 (医療統計学・生物学的試験法)	4年			2	2019年度以降は「コンピュータ活用3 (医療統計学・生物学的試験法)」(科目名変更)		
【外国語 英語】								
ENG 101	英語1A	1年		1		進級基準科目		
ENG 102	英語1B	1年		1		進級基準科目		
ENG 103	英語1C	1年		1		進級基準科目		
ENG 104	英語1D	1年		1		進級基準科目		
ENG 201	英語2A	2年		1				
ENG 202	英語2B	2年		1				
ENG 203	英語2C	3年		1				
ENG 204	英語2D	3年		1				
ENG 411	英語3	4年			1			
ENG 412	英語4	4年			1			
ENG 413	英語5	5年			1	※1		
【外国語 初修】								
CHN 101	中国語1A	1年		1	(履修条件)	①中国語・フランス語・ドイツ語・スペイン語・韓国語1A～1Dにおいて ◆通年の履修が必須。(1A+1Cのセットで履修、1B+1Dのセットで履修、または1A～1Dの全てを履修の3パターンのいずれか) ◆その言語を母語とする者および、その言語を公用語とする国に1年以上の滞在経験がある者は履修不可		
CHN 102	中国語1B	1年		1				
CHN 103	中国語1C	1年		1				
CHN 104	中国語1D	1年		1				
CHN 201	中国語2A	2年		1				
CHN 202	中国語2B	2年		1	②中国語・フランス語・ドイツ語・スペイン語・韓国語2A・2Bにおいて ※第二外国語クラスは2Cおよび2Dの開講はありません。 ◆通年の履修が必須。(2A+2Bのセットで履修) ◆その言語を母語とする者および、その言語を公用語とする国に2年以上の滞在経験がある者は履修不可			
CHN 203	中国語2C	2年		1				
CHN 204	中国語2D	2年		1				
CHN 301	中国語3A	3年		2				
CHN 302	中国語3B	3年		2	③中国語・フランス語3A・3Bにおいて ◆その言語を母語とする者および、その言語を公用語とする国に3年以上の滞在経験がある者は履修不可			
FRA 101	フランス語1A	1年		1				
FRA 102	フランス語1B	1年		1				
FRA 103	フランス語1C	1年		1				
FRA 104	フランス語1D	1年		1				
FRA 201	フランス語2A	2年		1	④中国語・フランス語2A～2Dにおいて ◆その言語を母語とする者および、その言語を公用語とする国に4年以上の滞在経験がある者は履修不可			
FRA 202	フランス語2B	2年		1				
FRA 203	フランス語2C	2年		1				
FRA 204	フランス語2D	2年		1				
FRA 301	フランス語3A	3年		2	⑤中国語・フランス語3A～3Dにおいて ◆その言語を母語とする者および、その言語を公用語とする国に5年以上の滞在経験がある者は履修不可			
FRA 302	フランス語3B	3年		2				
GER 101	ドイツ語1A	1年		1				
GER 102	ドイツ語1B	1年		1				
GER 103	ドイツ語1C	1年		1	⑥中国語・フランス語4A～4Dにおいて ◆その言語を母語とする者および、その言語を公用語とする国に6年以上の滞在経験がある者は履修不可			
GER 104	ドイツ語1D	1年		1				

科目番号	科目名	開講年次	単年度GPA 算出科目	単位数		備考
				必修	選択	
GER 201	ドイツ語2A	2年			1	
GER 202	ドイツ語2B	2年			1	
GER 203	ドイツ語2C	2年			1	
GER 204	ドイツ語2D	2年			1	
SPA 101	スペイン語1A	1年			1	
SPA 102	スペイン語1B	1年			1	
SPA 103	スペイン語1C	1年			1	
SPA 104	スペイン語1D	1年			1	
SPA 201	スペイン語2A	2年			1	
SPA 202	スペイン語2B	2年			1	
SPA 203	スペイン語2C	2年			1	
SPA 204	スペイン語2D	2年			1	
KOR 101	韓国語1A	1年			1	
KOR 102	韓国語1B	1年			1	
KOR 103	韓国語1C	1年			1	
KOR 104	韓国語1D	1年			1	
KOR 201	韓国語2A	2年			1	
KOR 202	韓国語2B	2年			1	
KOR 203	韓国語2C	2年			1	
KOR 204	韓国語2D	2年			1	
【外国語応用】						
AL 311	International Lectures 1	1・2・3・4年			1	※1
AL 312	International Lectures 2	1・2・3・4年			1	※1
AL 101	英語資格・検定試験対策A	1年			1	
AL 102	英語資格・検定試験対策B	1年			1	
【コミュニケーション】						
COM 201	コミュニケーションスキル	2年		2		
【セルフディベロップメント科目】						
<発展セルフディベロップメント>						
	社会の仕組を学ぶ					発展セルフディベロップメント科目の選択科目から4科目(8単位)を選択必修
SD 111	①法学（日本国憲法）	1年			2	
SD 112	②社会学	1年			2	
	人のあり方を学ぶ					
SD 113	①文学	1年			2	
SD 114	②心理学	2年			2	
	人間環境を学ぶ					
SD 115	①人間生活工学	1年			2	
SD 116	②環境心理学	2年			2	
	薬学物理化学を学ぶ					
PHRM 111	①基礎物理学	1年	★	2		
PHRM 112	②薬学物理化学	2年	★	2		
	薬学化学を学ぶ					
PHRM 121	①基礎化学	1年	★	2		
PHRM 122	②薬学化学1	1年	★	2		
PHRM 123	③薬学化学2	1年	★	2		
	薬学生物学を学ぶ					
PHRM 131	①基礎生物学	1年	★	2		
PHRM 132	②薬学生物学	1年	★	2		
	薬学数学を学ぶ					
SD 117	①薬学数学1	1年			2	
SD 118	②薬学数学2	1年	★	2		
SD 119	③薬学統計学	1年	★	2		
	美を学ぶ					
SD 121	①美学	2年			2	
SD 122	②色彩学	2年			2	
	人の生死を学ぶ					
SD 120	①生命倫理・医療倫理学	1年			2	
SD 123	②死生学	2年			2	
	ケアを学ぶ					
SD 124	①看護学・ターミナルケア	4年			2	
SD 125	②医療心理学	4年			2	

科目番号	科目名	開講年次	単年度GPA 算出科目		備考
			必修	選択	
【フィールド・ワーク・スタディーズ】					
FW 101	フィールド・スタディーズ	1年			1
FW 111	フィールド・スタディーズ1	1年			1
FW 112	フィールド・スタディーズ2	1年			2
FW 113	フィールド・スタディーズ3	1年			3
FW 114	フィールド・スタディーズ4	1年			4
FW 121	海外フィールド・スタディーズ1	1年			2
FW 122	海外フィールド・スタディーズ2	1年			3
FW 123	海外フィールド・スタディーズ3	1年			4
FW 124	海外フィールド・スタディーズ4	1年			5
FW 125	海外フィールド・スタディーズ5	1年			6
【キャリア開発科目】					
CD 301	キャリアデザイン1	3年		1	※1
CD 302	キャリアデザイン2	5年		1	※1
CD 303	インターンシップ1（企業）	5年		1	
CD 304	インターンシップ2（病院・薬局）	6年		1	
【寄付講座科目】					
EC 101	寄付講座1	1・2・3・4年		2	寄付講座：武蔵野市

※1 講義スケジュールは別途掲示。

履修条件については、「学修の手引き」の説明を確認してください。また、各科目の履修条件の詳細はシラバスを確認してください。

薬学部薬学科 -2016年度入学生-

開講表 [学科科目]

2019年度版

科目番号	科目名	開講年次	単年度GPA 算出科目	単位数		備考
				必修	選択	
【薬学基幹科目】						
PHRM 101	薬学概論・レギュラトリーサイエンス概論	1年	★	2		
PHRM 401	薬学総合演習1	4年	★	4		※1
PHRM 402	薬学総合演習2	5年	★	4		
PHRM 403	薬学総合演習3	6年	★	4		
PHRM 404	卒業研究 1	5年		8		
PHRM 405	卒業研究 2	6年		8		
PHRM 406	研究者養成コース薬学研究	4年			2	
【物理系薬学を学ぶ】						
PHRM 211	医薬品分析化学 1	1年	★	2		
PHRM 212	医薬品分析化学 2	2年	★	2		
PHRM 213	医薬品物理化学	2年	★	2		
PHRM 214	放射性医薬品学	3年	★	1		8回授業
PHRM 311	物理系実験実習1	2年		1		
PHRM 312	物理系実験実習2	2年		1		
【化学系薬学を学ぶ】						
PHRM 221	有機化学1	2年	★	2		
PHRM 222	有機化学2	2年	★	2		
PHRM 223	有機化学3	2年	★	2		
PHRM 224	有機化学4	3年	★	2		
PHRM 225	生薬化学 1	2年	★	2		
PHRM 226	生薬化学 2	2年	★	2		
PHRM 321	化学系実験実習1	2年		1		
PHRM 322	化学系実験実習2	3年		1		
【生物系薬学を学ぶ】						
PHRM 231	解剖学 1	1年	★	2		
PHRM 232	解剖学 2	1年	★	2		
PHRM 233	生理学 1	1年	★	2		
PHRM 234	生理学 2	2年	★	2		
PHRM 235	生化学 1	2年	★	2		
PHRM 236	生化学 2	3年	★	2		
PHRM 237	分子・細胞生物学	3年	★	2		
PHRM 238	微生物医薬品学 1	2年	★	2		
PHRM 239	微生物医薬品学 2	2年	★	2		
PHRM 331	生物系実験実習1	3年		1		
PHRM 332	生物系実験実習2	3年		1		
PHRM 333	生物系実験実習3	3年		1		
【衛生薬学を学ぶ】						
PHPM 201	栄養化学	2年	★	1		8回授業
PHPM 202	食品衛生学	3年	★	2		
PHPM 203	環境衛生学 1	3年	★	2		
PHPM 204	環境衛生学 2	3年	★	2		
PHPM 205	公衆衛生学	4年	★	2		
PHPM 301	衛生薬学実験実習	4年		1		
【医療薬学を学ぶ】						
MMPH 201	薬理学 1	2年	★	2		
MMPH 202	薬理学 2	2年	★	2		
MMPH 203	薬理学3	3年	★	2		
MMPH 204	薬効安全性学	3年	★	1		8回授業
MMPH 213	薬物療法学 1	3年	★	2		
MMPH 214	薬物療法学 2	4年	★	2		
MMPH 223	薬物動態学 1	3年	★	2		
MMPH 224	薬物動態学 2	3年	★	2		
MMPH 221	物理薬剤学	2年	★	2		
MMPH 222	製剤学	3年	★	2		
MMPH 205	天然薬物学	3年	★	1		8回授業

科目番号	科目名	開講年次	単年度GPA 算出科目	単位数		備考
				必修	選択	
MPHM 233	一般用医薬品学	4年	★	2		
MPHM 232	医薬品情報学	4年	★	2		
MPHM 234	薬業経済学	4年	★	2		集中
MPHM 211	病態学1	2年	★	2		
MPHM 212	病態学2	3年	★	2		
MPHM 231	医薬品開発学	4年	★	2		
MPHM 215	臨床生化学・臨床検査学	4年	★	2		
MPHM 206	漢方治療学	4年			1	8回授業
MPHM 301	医療薬学実験実習1	3年		1		
MPHM 321	医療薬学実験実習2	3年		1		
MPHM 322	医療薬学実験実習3	3年		1		
MPHM 311	医療薬学実験実習4	4年		1		
MPHM 235	医療福祉学	6年			2	
MPHM 236	薬局経営論	6年			1	8回授業

【薬学臨床を学ぶ】

CPHM 201	臨床薬剤学1	3年	★	2		
CPHM 202	臨床薬剤学2	3年	★	2		
CPHM 209	薬剤疫学	4年	★	1		8回授業
CPHM 205	臨床薬学1（処方解析）	4年	★	2		
CPHM 206	臨床薬学2（症例検討カンファレンス）	5年	★	2		※4
CPHM 207	臨床調剤学1	4年	★	2		
CPHM 208	臨床調剤学2	4年	★	2		
CPHM 203	臨床薬学演習1	3年	★	2		
CPHM 204	臨床薬学演習2	4年	★	2		
CPHM 301	基礎調剤実習	2年		1		
CPHM 302	臨床調剤学実習	4年		1		
CPHM 311	事前実習	4年		4		
CPHM 411	病院薬局実務実習	5年	★	12		
CPHM 412	保険薬局実務実習	5年	★	12		

【法規・制度を学ぶ】

MPHM 241	薬事行政（制度）・関係法規	4年	★	2		
----------	---------------	----	---	---	--	--

【香粧薬学系科目を学ぶ】

CSPM 101	香粧品学概論	1年			1	8回授業
CSPM 201	香粧品学1	4年			2	
CSPM 202	香粧品学2	4年			2	

【製薬産業系科目を学ぶ】

IDPM 201	製薬産業論	4・5年			1	※3
IDPM 202	生産技術論	5年			1	※3
IDPM 203	化粧品産業論	4・5年			1	※3
IDPM 204	臨床開発各論	5・6年			1	※3

※1 5年次への進級には「薬学総合演習1」の単位認定が必須

※2 必修の再履修に関しては、その科目に対応する「Remedial〇〇」（時間割外）（〇〇は科目名）を履修すること

例：栄養化学を落とした場合、「Remedial 栄養化学」を履修。別途掲示を参照し、受講方法を確認すること

※3 変則/8回授業 講義スケジュールは別途掲示。

※4 実務実習前に開講

履修条件については、「学修の手引き」の説明を確認してください。また、各科目の履修条件の詳細はシラバスを確認してください。

薬学科・看護学科

科目一覧 [他学部・他学科履修許可科目]

2019年度版

科目番号	科目名	開講年次	単位数		履修条件	備考
			必修	選択		
【文系セルフディベロップメント科目】						
SD 201	芸術のすすめ	2年		2		
SD 202	数学的ものの考え方	2年		2		
SD 203	社会現象を分析する	2年		2		
SD 204	環境学への展望	2年		2		
SD 205	人間の心理を探る	2年		2		
SD 206	生命科学と人間	2年		2		
SD 207	市民の社会貢献	2年		2		
SD 208	市民生活と権利を考える	2年		2		
SD 209	現代メディアの探求	2年		2		
SD 210	社会情報と生活	2年		2		
SD 211	日本の歴史	2年		2		
SD 212	外国の歴史	2年		2		
SD 213	哲学への探索	2年		2		
SD 214	文化人類学への誘い	2年		2		
SD 215	文学を読み解く楽しみ	2年		2		

キャンパスによって開講期が異なります。

成果に基づく認定科目（各学科共通）

成果に基づく認定科目とは、次のいずれかに該当する場合に単位認定される科目をいいます。

- (1) 留学プログラムの学修成果について、科目読替の対象となる単位以外の単位認定
- (2) 本学で認めた単位認定対象講座の受講により、資格試験の合格によって認められる単位認定
- (3) 本学で認めたボランティア活動による単位認定
- (4) その他本学が認めた単位認定

1. 留学の認定科目（科目読替の対象となる単位以外のもの）

留学区分	科目名	単位	科目区分	備考
協定留学	協定留学1	1	学科科目 (選択)	留学先の学修時間に応じて本学の認定可能な科目、及び左記科目を組み合わせて通常で40単位（半期のみ20単位）まで認定可能
	協定留学2	2		
	協定留学3	4		
	協定留学4	6		
	協定留学5	8		
	協定留学6	10		
	協定留学7	10		
認定（SAP）留学	認定留学1	1	学科科目 (選択)	留学先の学修時間に応じて本学の認定可能な科目、及び左記科目を組み合わせて通常で40単位（半期のみ20単位）まで認定可能
	認定留学2	2		
	認定留学3	4		
	認定留学4	6		
	認定留学5	8		
	認定留学6	10		
	認定留学7	10		
第2学期留学プログラム	短期留学プログラム1	1	学科科目 (選択)	留学先の学修時間に応じて、2単位から10単位まで認定可能
	短期留学プログラム2	2		
	短期留学プログラム3	3		
	短期留学プログラム4	4		
	短期留学プログラム5	5		
	短期留学プログラム6	6		
	短期留学プログラム7	7		
	短期留学プログラム8	8		
	短期留学プログラム9	9		
	短期留学プログラム10	10		
短期語学研修	海外語学研修1	2	自由選択科目 ※	留学先の学修時間に応じて各語学研修について、2単位から4単位まで認定可能
	海外語学研修2	3		
	海外語学研修3	4		
	海外語学研修4	4		

2. 資格試験の合格による認定科目

区分	科目名	単位	科目区分	備考
資格認定	資格認定Ⅰ	2	自由選択科目 ※	対象講座の受講が必要 (詳細はMUSCATでお知らせします)
	資格認定Ⅱ	2		
	資格認定Ⅲ	2		
	資格認定Ⅳ	1		
	資格認定Ⅴ	1		
	資格認定Ⅵ	1		
	資格認定Ⅶ	1		

3. ボランティア活動による認定科目

区分	科目名	単位	科目区分	備考
ボランティア活動	ボランティア活動1	1	自由選択科目 ※	ボランティア活動時間に応じて、1単位から4単位まで認定可能
	ボランティア活動2	1		
	ボランティア活動3	2		
	ボランティア活動4	2		
	ボランティア活動5	4		

※ 自由選択科目の区分がある学科・課程年度が対象です（自由選択科目の区分を設けていない学科・課程年度においては、卒業要件外科目となります）。

【付録：卒業所要単位表・開講表の見方】

学科・課程年度によって武蔵野BASIS、学科科目の必修・選択必修・選択の区分、構成が異なります。各自、自身の学科・課程年度の卒業所要単位表・開講表を確認してください。

●卒業所要単位表

○○学部 △△学科 -20XX年度入学生-

卒業所要単位数

大区分	単位区分	科目的構成	所要単位数
武蔵野BASIS	必修		
	選択必修		
学科科目	必修	単位区分に応じた科目名又は科目群	
	選択必修		
	選択		
自由選択科目※		以下の科目から○○単位以上を修得すること ①武蔵野BASIS（所要△△単位を超えて修得した単位） ②学科科目（所要××単位を超えて修得した単位） ⋮	

※自由選択科目の区分の有無と対象となる科目的構成は学科・課程年度によって異なります。

武蔵野BASISのうち、必修、選択必修として必要な単位数を超えて修得した単位は自由選択科目に含まれます。

学科科目のうち、必修、選択必修として必要な単位数を超えて修得した単位は学科選択に含まれます。

学科選択科目に必要な単位数を超えて修得した単位は自由選択科目に含まれます。

●開講表

自身の学部・学科、コース、課程年度（入学年度）であるか確認してください。

<公開年度>

年度によって科目的休講・廃止等があるため、最新年度の開講表を確認してください。

○○学部 XX学科 △△△△△△△△コース -20XX年度入学生-

開講表 [学科科目]

20XX年度版

科目番号	科目名	開講年次	単位数	履修条件	備考
			必修 選択	(△推奨 ◆必須)	
【基礎科目群】	××基礎 1	1年	2	◆全員履修	
ABCD 101	××基礎 1	1年	1	◆全員履修	
ABCD 102	ゼミナル	1年	2		
ABCD 103	XX学入門	1年	1		
ABCD 104	□□論 1	1年	1		
ABCD 201	□□論 2	2年	1		休講
ABCD 106	◎◎学	1年	1	△××基礎 1を履修していること	
AABB 106	◇◇法	1年	2		
AABB 101	○△□論	1年	2		
AABB 102	□○論 1	1年	2		
GHIJ 104	△△学理論	1年	2		
【基幹科目群】					4科目の中から2科目選択必修
PJK 101	○○学理論	1年	2		
PJK 102	△○学理論	1年	2		
CDR 101	◇◇学理論	1年	2		
CDR 206	□□論 2	2年	2	◆□□論 1を履修していること	

<開講年次>

履修が可能となる学年。
(上位学年の科目は履修できません。)

カリキュラムの体系的・段階的な構成を示すため、科目にはレベル、学問分野に基づいた科目番号が付けられています。ナンバリングを参考することで、学修の段階・レベルを意識して履修計画を立てることができます。レベルの詳細は、学修の手引きの「単位と科目」ページにある「ナンバリング（科目番号）」を確認してください。

<科目番号（ナンバリング）>

<単位数>

必修科目の場合「必修」欄に、選択必修科目・選択科目の場合は「選択」欄に単位数が入っています。

<履修条件>

科目によっては、学習効果を高めるために、学修の段階に応じた履修条件が設定されています。設定されている場合は、開講表の履修条件欄、又はシラバスに記載されています。

<備考>

選択必修や休講科目の情報など、科目的補足情報が記載されています。